

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
12	自立支援医療に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

木祖村は、自立支援医療関係事務における特定個人情報ファイルを取扱うにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

なし

評価実施機関名

木祖村長

公表日

平成32年5月29日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	自立支援医療に関する事務
②事務の概要	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に則り受給者の管理、負担上限額の判定、住民への通知、自立支援医療(育成医療、更生医療、精神通院医療)の照会業務を行う。 特定個人情報ファイルは以下の場合に使用する。 ①申請書や届出書等の受理、確認 ②自己負担上限額の設定に必要な各種情報の照会 ③転入前の自立支援医療情報照会 ④育成医療:町村判断で支給決定、受給者証の交付 更生医療:県総合リハビリテーションセンター判定依頼を経て、支給決定 精神通院医療:保健福祉事務所へ進達、認定結果後に通知。
③システムの名称	総合福祉事務支援システム
2. 特定個人情報ファイル名	
身障更生台帳情報ファイル 知障更生台帳情報ファイル 精神保健手帳情報ファイル 難病情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項、別表第一の第84項 並びに内閣府・総務省令第60条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	別表第二における情報照会の根拠 番号法第19条7号、別表第二の第22項 ※別表第二の第22項に係る主務省令は未公布 別表第二における情報提供の根拠 番号法第19条7号、別表第二の第22項 ※別表第二の第22項に係る主務省令は未公布
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	住民福祉課
②所属長の役職名	住民福祉課長 小出 賢治
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	木祖村住民福祉課 長野県木曾郡木祖村大字藪原1191-1 電話:0264-36-2001(代表)
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	木祖村住民福祉課 長野県木曾郡木祖村大字藪原1191-1 電話:0264-36-2001(代表)

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	平成32年4月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	平成32年4月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[] 自己点検 [○] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

